

# ブラジル・ウィークリー

2018年7月17日発行号  
作成：日興アセットマネジメント



## 先週の ブラジル株式市場 の動き (7月9日～7月13日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比+2.1%となり、週間ベースで3週連続の上昇となりました。10日(火)は、10月の大統領選に向けて高い支持率を得ているルラ元大統領の釈放を求める動きを、裁判所判事が退けると報じられたことなどから買われる局面があったものの、鉄鉱石生産大手や国有石油会社などが売られたことなどから、小幅に下落しました。11日(水)は、米中貿易摩擦が一段と激化する様相を呈するなか、世界的株安を引き継ぐ形で、続落しました。12日(木)は、5月の小売売上が市場予想ほど落ち込まなかったことや、米中両国がハイレベル協議を行なう用意があることを示唆したことが好感され、世界的株高の流れとなったことなどから、ボブスパ指数は前日比+2.0%と週の中で最も大きく上昇しました。13日(金)は、米国の新たな関税警告に対し、中国が報復計画の手段を具体的に示すことを控えたことが好感され、続伸しました。なお、9日(月)は、サンパウロ州の祝日(護憲革命記念日)のため、休場でした。

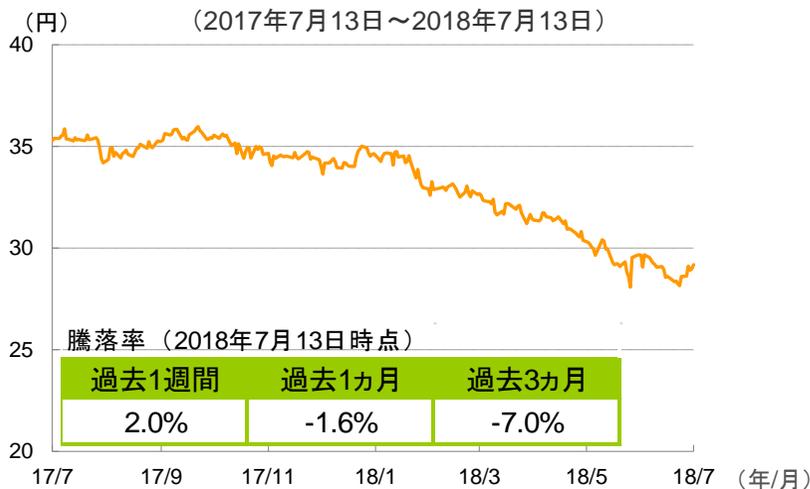
### ボブスパ指数の推移

(2017年7月13日～2018年7月13日)



### レアル(対円)の推移

(2017年7月13日～2018年7月13日)



↑ レアル高  
↓ レアル安

7月13日時点(過去1週間=7月6日、過去1ヵ月=6月13日、過去3ヵ月=4月13日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。